

第2回 熊本県 中九州横断道路事業調整会議 議事概要

1. 日 時

令和6年4月25日（木）9：00～10：00

2. 場 所

国土交通省 熊本河川国道事務所 4階大会議室

3. 出席者

国土交通省 九州地方整備局 道路部 道路計画第一課長

国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長

熊本県 土木部長

熊本市 都市建設局長

4. 議事概要

○事業中区間の状況

- ・熊本県内における中九州横断道路については、令和6年度は、竹田阿蘇道路の熊本県側において、用地買収や橋梁下部工工事を推進、滝室坂道路において、改良工事やトンネル工事等を推進、大津熊本道路（大津西～合志）において、調査設計を推進、大津熊本道路（合志～熊本）において、用地買収や橋梁下部工工事を推進していく等、引き続き、早期開通に向け事業を推進していく予定。
- ・今年度より新たに事業に着手する大津道路については、調査設計を推進していく予定。
- ・中九州横断道路沿線では、世界的半導体企業であるTSMC社の関連工場が年内の本格稼働に向け準備が進められるなど半導体関連企業の集積が進む一方、周辺地域では更なる交通渋滞も懸念されるなど中九州横断道路の早期整備が求められている。

○熊本県、熊本市からの要望・提案

- ・熊本都市圏の円滑な人流・物流機能を確保する観点から、熊本環状連絡道路についても大津熊本道路の供用に遅れることがないように早期事業化に特段の配慮をお願いする。
- ・大津西IC～下硯川IC間について、有料道路事業を導入し、確実な早期整備を実現していただくよう提案する。

○今後の進め方

- ・事業中区間について、大津熊本道路、大津道路では用地国債を活用した用地買収を推進するなど、国・熊本県等と調整を行っていく。
- ・国と熊本県、熊本市にて情報共有を図りながら、引き続き早期開通に向け事業を推進する。
- ・熊本県、熊本市からの提案事項を踏まえ、有料道路事業を前提とした計画の検討を進める。

第2回 熊本県 中九州横断道路 事業調整会議

令和6年4月25日

国土交通省 九州地方整備局

熊本県

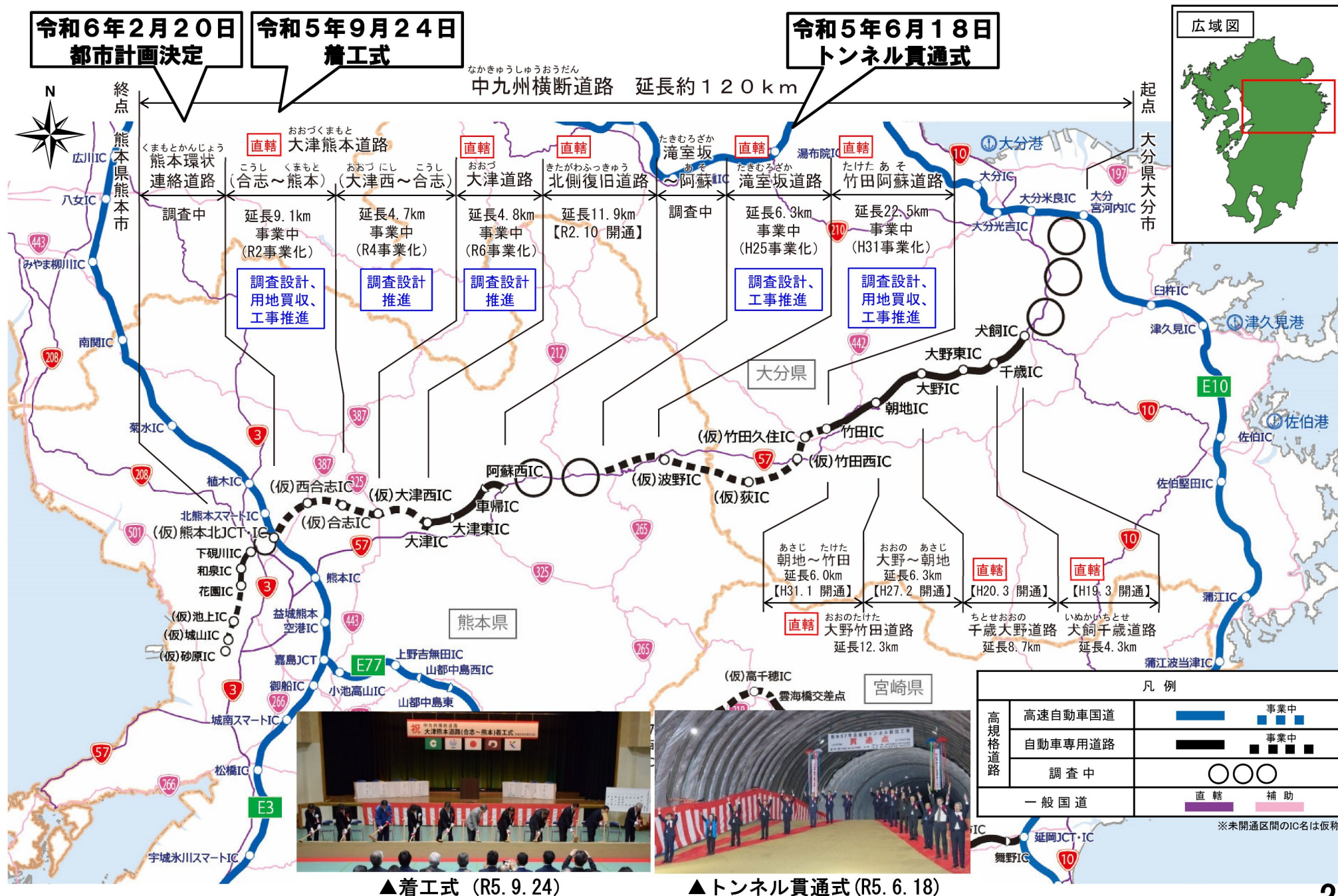
熊本市

①中九州横断道路(熊本県側)の進捗状況一覧

路線名	箇所名	延長	状況	事業中箇所の 令和6年度事業予定内容(熊本県側)
中九州横断道路	竹田阿蘇道路	22.5km	事業中	・調査設計推進 ・用地買収推進 ・橋梁下部工工事推進
	滝室坂道路	6.3km	事業中	・調査設計推進 ・改良工事、トンネル工事等推進
	大津道路	4.8km	事業中 (R6年度事業化)	・調査設計推進
	大津熊本道路 (大津西～合志)	4.7km	事業中	・調査設計推進
	大津熊本道路 (合志～熊本)	9.1km	事業中	・調査設計推進 ・用地買収推進 ・橋梁下部工工事等推進
	熊本環状連絡道路	約 4km	調査中	R6.2.20 都市計画決定

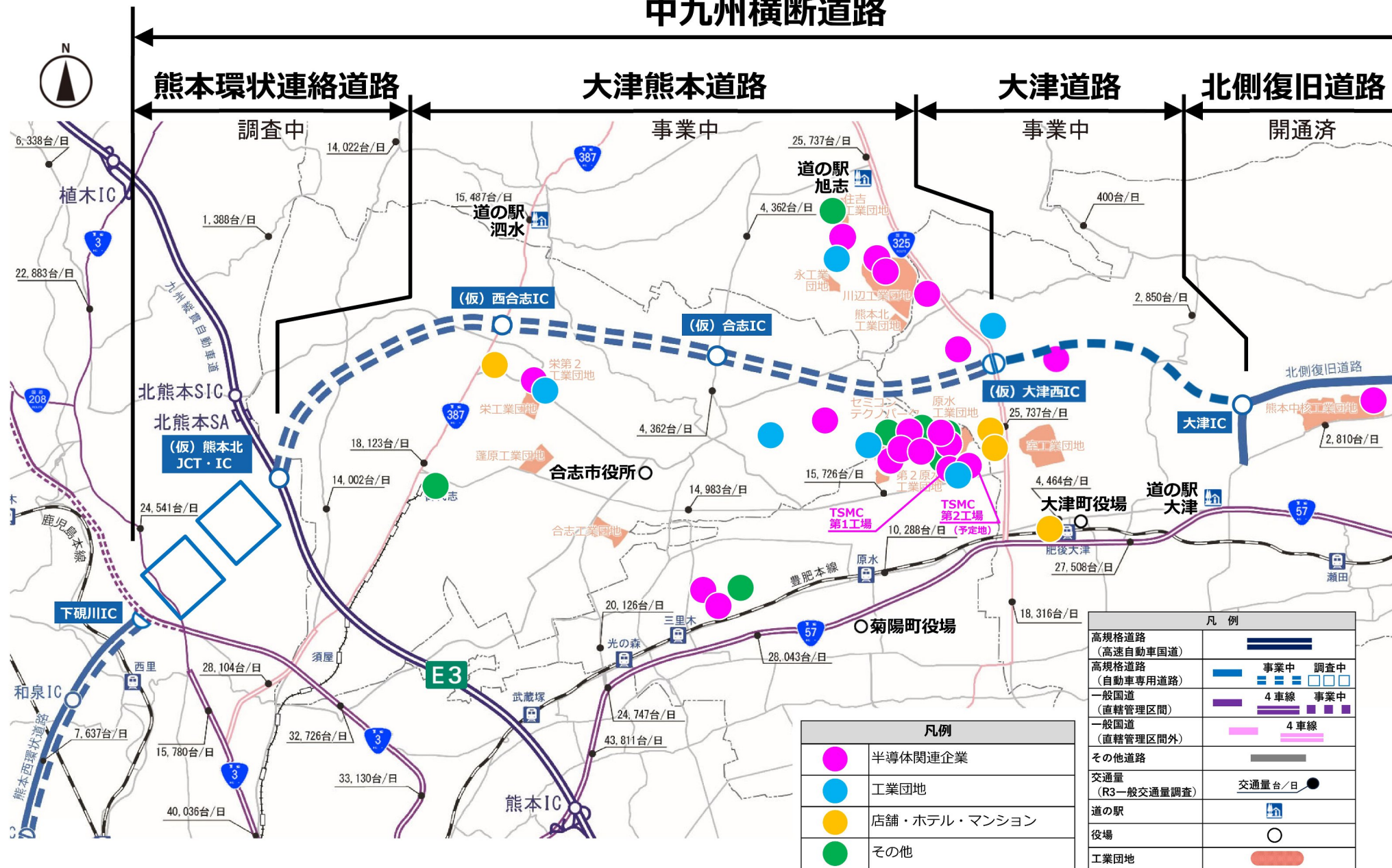
※ 延長は熊本県外の延長を含む

②中九州横断道路(熊本県側)の進捗状況



③中九州横断道路(熊本県側)周辺の開発状況

中九州横断道路



※R3年度以降に開発 (予定含む) している箇所を图示

④中九州横断道路(熊本県側)周辺の交通状況等



【下図】地理院地図(電子国土web) 【利用データ】ETC2.0プローブ情報 【分析期間】H28.4月・H31.4月・R5.4月 いずれも平日朝7時台

出典：令和5年度 第1回熊本県交通渋滞対策協議会資料を一部加工

第2回 熊本県 中九州横断道路 事業調整会議

【熊本県・熊本市 要望・提案事項資料】

令和6年4月25日

熊本県

熊本市

中九州横断道路の早期整備実現に向けた要望・提案事項

【熊本県・熊本市からの要望・提案事項】

《要望》○熊本都市圏の円滑な人流・物流機能を確保する観点から、熊本環状連絡道路についても大津熊本道路の供用に遅れることがないように早期事業化に特段の配慮をお願いする。

《提案》○大津西IC～下硯川IC間について、有料道路事業を導入し、確実な早期整備を実現していただくよう提案する。



※今後の交通状況、周辺状況等を踏まえ、変更の可能性はある。